



2022年4月28日

各位

会社名 株式会社力の源ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 河原 成美
(コード番号：3561 東証プライム)
問合せ先 取締役CSO 山根 智之
(TEL. 03-6264-3899)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日開催の取締役会議において、最近の業績動向及び、本日公表しました「特別利益、特別損失、繰延税金資産の計上見込みに関するお知らせ」の内容を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想の修正を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,130	百万円 548	百万円 509	百万円 248	円銭 10.39
今回発表予想(B)	19,390	1,050	1,080	920	34.98
増減額(B-A)	△740	502	571	672	-
増減率(%)	△3.7	91.6	112.2	271.0	-
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	16,539	△980	△1,010	△2,392	△100.08

2. 修正の理由

2022年3月期通期業績予想において、国内外における緊急事態宣言やロックダウン、まん延防止措置の発令による影響は、その予測が困難であることから含めておりませんでした。結果として、国内店舗運営事業では、年度を通じて各種の営業短縮や店舗休業を強いられ、売上高は当初予測を下回る見込みとなりました。海外店舗運営事業では、各国で度重なるロックダウンと解除を繰り返しながらも、同時に経済活動の正常化が進んだことで当初予想を上回る見込みであり、減少幅は3.7%にとどまる見込みです。

一方で営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益においては前回予想を大きく上回る見込みとなっております。営業短縮等に伴う時短協力助成金が一定の割合を占めておりますが、それらを差し引いた場合においても、国内店舗運営事業では新たな低投資モデルの新規出店、不採算店舗の計画的閉店やDXの導入による店舗人件費、本部間接コストの圧縮が奏功し、また、海外店舗運営事業では昨年後半から売上が回復したことにより

全ての段階利益（営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益）及び利益率においてコロナ禍前である2020年3月期を上回る見込みです。

（注）上記に記載した業績予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は種々の要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以上